

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

DR・DDS医薬品の開発を通じて、人類の健康と福祉に貢献する

② 中長期の経営戦略

1. 主力パイプライン開発

より有効かつ副作用の少ないDR・DDS医薬品の研究開発を推進し、
ライセンスアウト等により収益を獲得

2. 新規パイプライン充実

基礎研究により新規パイプラインを充実させ、バイオベンチャーの
先駆者として相応しい事業活動を展開

3. 協業・中国事業拡大

強みを活かした他社・アカデミアとの協業や中国事業による収益確
保を目指し、事業開発に注力

③ 対処すべき課題

① 医薬品開発推進

- ・ LT-1001（PC-SOD）のCIPN対象第III相臨床試験とLT-5001上市へ向けた臨床試験開始
- ・ 他パイプラインはライセンスアウト視野に開発ステージアップを推進
- ・ 北京泰徳製薬・シノバイオとの関係維持と業務提携強化

② 人材獲得・育成活用

- ・ 臨床開発要員を事業計画に即して確保継続
- ・ 研究員の継続採用で研究開発力を強化
- ・ 人材の専門性を活かした配置で組織成果を最大化

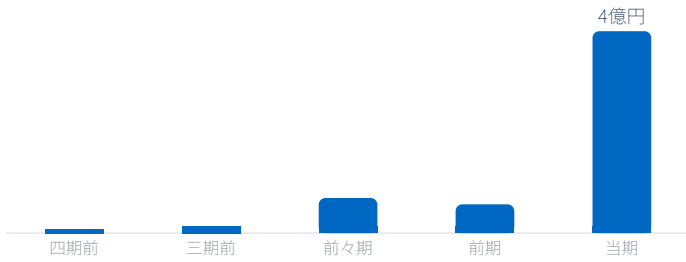
③ 事業資金確保・黒字化

- ・ 北京泰徳製薬の受取配当金に依存した不安定な収支構造を改善
- ・ アップフロント・マイルストーン獲得と受託研究を注力
- ・ 営業利益黒字化と安定配当の実現を目指す

面接で使えるポイント

- ・ DR・DDS医薬品開発により基礎研究から上市まで10～15年の長期間を要する医薬品開発を効率化する貢献
- ・ LT-1001やLT-5001などの重要パイプラインで患者の疾患克服に直結する創業事業の社会的使命
- ・ 北京泰徳製薬・シノバイオとの中国事業提携で国際的な医薬品開発ネットワークを構築

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
61点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 54.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

